

補足：行政一覧

ここでは一部の行政カードの効果を説明します。



【行政】アクションで、手元にある民か奴隷を1つ属州ボードの集落に配置します。手元に民か奴隷が無いと行えません。

[井戸]、[邸宅]を持っていて、2回行政を選択できるなら、[井戸]で民を集落に置き、直ぐに[邸宅]の効果で置いた民を回収して資材を得ることも可能です。



【行政】アクションを選んでいる場合に使用でき、別の行政を2つ選びその効果を得ます。

【行政】アクションを選んでいる場合は、最初から2回の行政が選べるので、[議場]の効果で3つの行政が選べることになります。なお、同じ行政は選べないので気を付けて下さい。



行政カード山を作り直します。山札と、捨て札と場に出ている行政カードを集め、シャッフルし山札を作り直し山札の上から行政カードを表に5枚並べなおします。

[劇場]を上手く使うことで、[図書館]や[墓所]の効果を打ち消すことが出来ます。



捨て札となった行政カードの中から1枚を選んで、その効果を得ることが出来ます。行政カードの捨て札が無いとこの効果は得られません。[図書館]と、[図書館]によって選ばれた行政カードの両方が選択されたことになり、この手番では選択できません。

※捨て札に[灯台]があり、これを選択した場合、さらに場に出ている5枚の行政カードの中から1枚を選んで効果を得ることが出来ます。



この手番であなたがまだアクションタイルを選んでいない場合に有効で、既にこの手番で他のプレイヤーが選んだアクションタイルを場に戻すことが出来、戻したアクションタイルは選択できるようになります。

例) あなたが総督3で、総督1が【討伐】を選び、その後 総督2が【行政】を選んだ際にあなたが[浴場]の効果でアクションタイルを戻せば、あなたは手番で【討伐】【行政】を選択することが可能になります。



麦1つを、オリーブ1つか葡萄1つに交換します(逆も可能)。

麦2つを奴隷1つと交換します(逆も可能)。

上記を2回行えます。どちらかを2回でも、1回ずつでも構いません。

※オリーブを葡萄に直接交換することは出来ません。オリーブを麦と交換し、その麦を葡萄に交換することは出来ます。



【行政】アクションで選択した際に、手持ちの奴隷コマを2つこのカードの上に置きます。

別のタイミングで【行政】アクションで選択した際に、カードの上の奴隷を2つとも回収する際に、金を1つ得ます。

カード上に置かれた奴隷は置かれている間、【生産】アクションでは使用できなくなります。



捨て札となった行政カードの中から、1枚を手元に得ます(行政カード山が作り直されるまでの間)。この状態では【行政】アクションは使用できません。【贈賄】アクションで、あなただけが【贈賄】を行う対象に出来、資材を払って獲得することで行政を使用できるようになります。

既に[墓所]によって行政カードを得ている状態でさらに[墓所]を行い、追加で行政カード得ることも可能です。



【行政】アクションを選択したプレイヤーの所持する行政で、未使用のものを1つ選び、その効果を得ることが出来ます。

但し、[鉱山]や[学校]の様に行政カードの上に何かを置くことで効果を得る行政は選択できません。

獲得した行政カードの配置例

